

株主総会参考書類

議案および参考事項

第1号議案 剰余金の処分の件

当社は、業績および今後の経営環境等を勘案し、グループの事業展開のための基盤強化を図りつつ、安定的な配当等を通じた株主還元の充実に努める方針としております。

当年度の期末配当につきましては、この方針のもと、諸般の事情を総合的に勘案し、1株につき27円50銭とさせていただきたいと存じます。中間配当として1株につき27円50銭お支払しておりますので、当年度の年間配当は1株につき55円となります。これは、前年度の年間配当である1株につき50円に比べ、5円の増配となります。

1. 株主に対する配当財産の割当てに関する事項およびその総額

当社普通株式1株につき金27円50銭 総額21,093,439,675円

2. 剰余金の配当が効力を生ずる日

平成25年6月25日

第2号議案 取締役10名選任の件

本定時株主総会終結と同時に、取締役10名全員が任期満了となりますので、取締役10名の選任をお願いしたいと存じます。

取締役候補者は次のとおりであります。

番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する当社株式の数
1	すみ しゅう ぞう 隅 修 三 (昭和22年7月11日生)  再任候補者	昭和45年4月 東京海上火災保険株式会社入社 平成12年6月 同社取締役海外本部ロンドン首席駐在員 平成14年6月 同社常務取締役 平成16年10月 東京海上日動火災保険株式会社常務取締役 平成17年6月 同社専務取締役 平成19年6月 同社取締役社長(現職) 平成19年6月 当社取締役社長(現職) <重要な兼職の状況> ・東京海上日動火災保険株式会社取締役社長	21,005株
2	たま い たか あき 玉井 孝明 (昭和25年7月5日生)  再任候補者	昭和50年4月 東京海上火災保険株式会社入社 平成15年6月 同社執行役員海外本部部長 平成16年10月 東京海上日動火災保険株式会社執行役員アジア担当部長 平成18年6月 同社常務取締役経営企画部長 平成18年6月 当社取締役 平成20年6月 東京海上日動火災保険株式会社常務取締役 平成20年6月 当社取締役退任 平成22年6月 東京海上日動火災保険株式会社専務取締役 平成23年6月 当社専務取締役 平成24年6月 東京海上日動火災保険株式会社専務取締役退任 平成24年6月 当社取締役副社長(現職) <担当> ・国内事業企画部、経営企画部、人事部、法務部	17,850株

(次頁に続く)

番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する当社株式の数
3	ながの つよし 永野 毅 (昭和27年11月9日生)  再任候補者	昭和50年4月 東京海上火災保険株式会社入社 平成15年6月 同社執行役員東海本部名古屋営業第三部長 平成16年10月 東京海上日動火災保険株式会社執行役員名古屋営業第三部長 平成18年6月 同社常務執行役員 平成20年6月 同社常務取締役経営企画部長 平成20年6月 当社取締役 平成21年6月 当社取締役退任 平成22年6月 東京海上日動火災保険株式会社専務取締役 平成23年6月 当社専務取締役 平成24年2月 当社専務取締役海外事業企画部長 平成24年6月 東京海上日動火災保険株式会社取締役副社長(現職) 平成24年6月 当社取締役副社長海外事業企画部長(現職) <担当> ・海外事業総括 海外事業企画部(北米、中南米、欧州、再保険事業) <重要な兼職の状況> ・東京海上日動火災保険株式会社取締役副社長	17,200株
4	おおば まさし 大庭 雅志 (昭和30年2月13日生)  再任候補者	昭和53年4月 東京海上火災保険株式会社入社 平成19年6月 東京海上日動火災保険株式会社執行役員経理部長 平成21年6月 当社執行役員経理部長 平成22年6月 東京海上日動火災保険株式会社常務取締役(現職) 平成22年6月 当社常務取締役(現職) <担当> ・財務企画部、IT企画部	8,400株


(次頁に続く)

番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する当 社株式の数
5	ふじ た ひろ かず 藤田 裕一 (昭和31年5月12日生)  再任候補者	昭和55年4月 東京海上火災保険株式会社入社 平成23年6月 東京海上日動火災保険株式会社執行役員経理部長 平成23年6月 当社執行役員経理部長 平成24年6月 東京海上日動火災保険株式会社常務取締役経理部長(現職) 平成24年6月 当社常務取締役経理部長(現職) <担当> ・経理部、内部統制部、リスク管理部、監査部 <重要な兼職の状況> ・東京海上日動火災保険株式会社常務取締役	7,600株
6	い どう くに お 伊藤 邦雄 (昭和26年12月13日生)  再任候補者 独立役員	昭和55年4月 一橋大学商学部講師 昭和59年4月 同大学助教授 平成4年4月 同大学教授 平成14年8月 同大学大学院商学研究科長・商学部長 平成16年6月 東京海上火災保険株式会社監査役(社外監査役) 平成16年10月 東京海上日動火災保険株式会社監査役(社外監査役) 平成16年12月 一橋大学理事(副学長) 平成18年12月 同大学大学院商学研究科教授(現職) 平成21年6月 東京海上日動火災保険株式会社監査役(社外監査役)退任 平成21年6月 当社取締役(社外取締役、現職) <重要な兼職の状況> ・一橋大学大学院商学研究科教授 ・三菱商事株式会社取締役(社外取締役) ・住友化学株式会社取締役(社外取締役) ・曙ブレーキ工業株式会社取締役(社外取締役)	4,200株

(次頁に続く)

番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する当社株式の数
7	<p>みむらあきお 三村明夫 (昭和15年11月2日生)</p>  <p>再任候補者</p> <p>独立役員</p>	<p>昭和38年4月 富士製鐵株式会社入社 平成5年6月 新日本製鐵株式会社取締役 平成9年4月 同社常務取締役 平成12年4月 同社代表取締役副社長 平成15年4月 同社代表取締役社長 平成20年4月 同社代表取締役会長 平成22年6月 当社取締役(社外取締役、現職) 平成24年10月 新日鐵住金株式会社取締役相談役(現職)</p> <p><重要な兼職の状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・新日鐵住金株式会社取締役相談役 ・株式会社日本政策投資銀行取締役(社外取締役) ・株式会社産業革新機構取締役(社外取締役) ・株式会社日清製粉グループ本社取締役(社外取締役) 	2,800株
8	<p>きたざわとしふみ 北沢利文 (昭和28年11月18日生)</p>  <p>再任候補者</p>	<p>昭和52年4月 東京海上火災保険株式会社入社 平成20年6月 東京海上日動あんしん生命保険株式会社常務取締役企画部長 平成21年6月 同社専務取締役企画部長 平成21年7月 同社専務取締役 平成22年6月 同社取締役社長(現職) 平成22年6月 当社取締役(現職)</p> <p><重要な兼職の状況></p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京海上日動あんしん生命保険株式会社取締役社長 	11,350株

(次頁に続く)

番号	氏名 (生年月日)	略歴、地位、担当および重要な兼職の状況	所有する当社株式の数
9	さ さ き み き お 佐々木幹夫 (昭和12年10月8日生)  再 任 候 補 者 独 立 役 員	昭和35年4月 三菱商事株式会社入社 平成4年6月 同社取締役 平成6年6月 同社常務取締役 平成10年4月 同社取締役社長 平成16年4月 同社取締役会長 平成22年6月 同社取締役相談役 平成23年6月 同社相談役(現職) 平成23年6月 当社取締役(社外取締役、現職) <重要な兼職の状況> ・三菱商事株式会社相談役 ・三菱自動車工業株式会社取締役(社外取締役) ・三菱電機株式会社取締役(社外取締役) ・株式会社三菱総合研究所取締役(社外取締役)	900株
10	い どう たかし 伊藤卓 (昭和32年5月19日生)  新 任 候 補 者	昭和55年4月 東京海上火災保険株式会社入社 平成23年6月 当社執行役員経営企画部長(現職)	800株

- (注) 1. 伊藤邦雄、三村明夫および佐々木幹夫の各氏は、社外取締役候補者であります。
2. 伊藤邦雄、三村明夫および佐々木幹夫の各氏は、株式会社東京証券取引所等が定める独立役員であります。三村明夫氏が取締役相談役として在任している新日鐵住金株式会社と当社との間には、取引はありません。また、同社と当社保険子会社との間には保険取引がありますが、その取引規模は当社の連結経常収益(連結売上高に相当)の1%未満であります。佐々木幹夫氏が相談役として在任している三菱商事株式会社と当社との間には、取引はありません。また、同社と当社保険子会社との間には保険取引がありますが、その取引規模は当社の連結経常収益(連結売上高に相当)の1%未満であります。

3. 伊藤邦雄氏を社外取締役候補者とした理由は、長年の研究活動等を通じて培われた経営学の専門家としての同氏の見識に基づき、当社取締役会に貴重な提言をいただくとともに、適切な監督機能を果たしていただくことを期待するためであります。なお、伊藤邦雄氏は、社外取締役または社外監査役となること以外の方法で会社の経営に関与したことはありませんが、当社は、上記の理由により同氏が社外取締役としての職務を適切に遂行できるものと判断しております。三村明夫氏を社外取締役候補者とした理由は、長年の企業経営を通じて培われた経営の専門家としての同氏の見識に基づき、当社取締役会に貴重な提言をいただくとともに、適切な監督機能を果たしていただくことを期待するためであります。佐々木幹夫氏を社外取締役候補者とした理由は、長年の企業経営を通じて培われた経営の専門家としての同氏の見識に基づき、当社取締役会に貴重な提言をいただくとともに、適切な監督機能を果たしていただくことを期待するためであります。
4. 佐々木幹夫氏が社外取締役として在任している三菱自動車工業株式会社は、同氏の在任中である平成20年11月および平成24年3月に、PCB(ポリ塩化ビフェニル)が含まれている可能性のある絶縁油を使用した機器について環境関係法令が定めるPCB廃棄物の適正な処理を行っていませんでした。また、同社は、同氏の在任中である平成23年3月に、同社製作所において、環境関係法令および条例等に基づく必要な届出等を行わずに一部設備を使用していた事実が判明しました。同氏は、事前には、当該事実を認識しておりませんでした。日頃から取締役会において法令遵守の視点に立ち注意を喚起しておりました。事後には、当該事実についての徹底した調査および再発防止を指示しました。佐々木幹夫氏が社外取締役として在任している三菱電機株式会社は、同氏の在任中である平成24年1月から3月に、防衛省、総務省等との電子システム事業に係る契約において、費用の過大計上や不適切な請求を行っていたことを理由として、指名停止または競争参加資格停止の措置を受けました。また、同社は、同氏の在任中である平成24年11月に、一部の自動車用部品の国内での販売に関し独占禁止法に違反する行為をしていたことを理由として公正取引委員会から排除措置命令および課徴金納付命令を受けました。同氏は、事前には、当該事実を認識しておりませんでした。日頃から取締役会等において法令遵守の視点に立ち注意を喚起しておりました。事後には、取締役会等において全容説明および原因究明のための徹底した調査に加えて、再発防止に向けたさらなるコンプライアンス体制の強化等を指示しました。
5. 伊藤邦雄氏の当社社外取締役としての在任期間は、本定時株主総会終結の時をもって4年となります。三村明夫氏の当社社外取締役としての在任期間は、本定時株主総会終結の時をもって3年となります。佐々木幹夫氏の当社社外取締役としての在任期間は、本定時株主総会終結の時をもって2年となります。
6. 当社は、現在、会社法第427条第1項の規定に基づき、伊藤邦雄、三村明夫および佐々木幹夫の各氏と会社法第423条第1項の責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく責任限度額は、金1,000万円または会社法第425条第1項に定める最低責任限度額のいずれか高い額となります。各氏の再任が承認された場合、当社は各氏との当該責任限定契約を継続する予定であります。
7. 隅 修三氏は、平成25年6月開催の東京海上日動火災保険株式会社の定時株主総会日付で同社取締役会長に就任する予定であります。
8. 玉井孝明氏は、平成25年6月開催の東京海上日動火災保険株式会社の定時株主総会日付で同社取締役副社長に就任する予定であります。
9. 永野 毅氏は、平成25年6月開催の東京海上日動火災保険株式会社の定時株主総会日付で同社取締役社長に就任する予定であります。

10. 大庭雅志氏は、平成25年6月開催の東京海上日動火災保険株式会社の定時株主総会終結の時をもって同社常務取締役を退任する予定であります。
11. 伊藤邦雄氏は、平成25年6月開催のシャープ株式会社の定時株主総会終結の時をもって同社社外取締役を退任する予定であります。また、同氏は、平成25年6月開催の小林製薬株式会社の定時株主総会日付で同社社外取締役に就任する予定であります。
12. 三村明夫氏は、平成25年6月開催の新日鐵住金株式会社の定時株主総会日付で同社相談役に就任する予定であります。
13. 伊藤 卓氏は、平成25年6月開催の東京海上日動火災保険株式会社の定時株主総会日付で同社常務取締役に就任する予定であります。

以 上